

山形県スポーツ指導者協議会 スポーツ関係団体アンケート調査

問1 貴団体のことについてお答えください。

- (1) 団体名 ()
 (2) 活動開始時期 【昭和・平成・令和 () 年 () 月から () 年目】
 (3) 運営スタッフ人数 (会長、副会長、理事長、理事など県スポーツ協会要覧記載の役員名簿を参照)

| | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 計 |
|----|------|------|------|------|-------|------|
| 男性 | 18人 | 33人 | 82人 | 174人 | 358人 | 665人 |
| 女性 | 12人 | 9人 | 21人 | 30人 | 23人 | 95人 |
| 計 | 30人 | 42人 | 103人 | 204人 | 381人 | 760人 |

(4) 会員登録者数

| | 幼児 | 小学生 | 中校生 | 高校生 | 大学生以上 | 計 |
|----|-----|--------|---------|--------|--------|---------|
| 男性 | 42人 | 6,887人 | 8,212人 | 5,394人 | 6,719人 | 27,254人 |
| 女性 | 26人 | 2,589人 | 3,949人 | 2,168人 | 1,233人 | 9,965人 |
| 計 | 68人 | 9,476人 | 12,161人 | 7,562人 | 7,952人 | 37,219人 |

| | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 計 |
|----|------|------|------|------|--------|--------|
| 男性 | 364人 | 422人 | 572人 | 769人 | 1,557人 | 3,684人 |
| 女性 | 332人 | 248人 | 165人 | 183人 | 233人 | 1,161人 |
| 計 | 696人 | 670人 | 737人 | 952人 | 1,790人 | 4,845人 |

※ 陸上競技は、会員登録年齢別登録数、把握していない。(総数計 4,272名)

(5) 指導員登録者数 (日本スポーツ協会公認スポーツ指導者)

| | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 計 |
|---------|------|------|------|------|-------|------|
| スタートコーチ | 2人 | 6人 | 13人 | 8人 | 11人 | 40人 |
| コーチ1 | 23人 | 42人 | 144人 | 131人 | 124人 | 464人 |
| コーチ2 | 0人 | 4人 | 19人 | 16人 | 36人 | 75人 |
| コーチ3 | 4人 | 15人 | 14人 | 21人 | 26人 | 80人 |
| コーチ4 | 0人 | 3人 | 4人 | 0人 | 6人 | 13人 |
| 教師 | 0人 | 3人 | 3人 | 5人 | 4人 | 15人 |
| 上級教師 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 計 | 29人 | 73人 | 197人 | 181人 | 207人 | 687人 |

※ 陸上競技は、指導員登録者数の年齢別集計把握していない。【総数計 148名】

【内訳 スタートコーチ 27名、コーチ1 98名、コーチ3 19名、コーチ4 4名】

※ 水泳競技は、指導員登録者数の年齢別集計把握していない。【総数計 153名】

【内訳 コーチ1 82名、コーチ2 15名、コーチ3 29名、コーチ4 10名、教師 12名、上級教師 5名】

※ サッカー競技は、指導員登録者数の年齢別集計把握していない。【総数計 465名】

【内訳 コーチ1 349名、コーチ3 82名、コーチ4 34名、】

※ テニス競技は、指導員登録者数の年齢別集計把握していない。【総数計 48名】

【内訳 コーチ1 31名、コーチ2 10名、コーチ3 5名、コーチ4 1名、教師 1名】

問2 貴団体では、普段の活動を通して、次にあげる事柄についてどのように感じていますか。

(それぞれの項目ごとに○印は1つ)

(1) 競技人口について

| | 感じる | やや感じる | ない | あまり感じ | 感じない | いえ | どちらとも |
|---------------------------|-----|-------|----|-------|------|----|-------|
| ① 競技人口全体が減少している | 30 | 3 | 1 | 2 | 0 | | |
| ② 小学生の競技人口が減少している | 22 | 4 | 0 | 3 | 4 | | |
| ③ 中学生の競技人口が減少している | 23 | 4 | 1 | 4 | 2 | | |
| ④ 高校生の競技人口が減少している | 27 | 2 | 0 | 3 | 0 | | |
| ⑤ 一般（大学生、成人等）の競技人口が減少している | 29 | 4 | 3 | 0 | 0 | | |

(2) 指導者等について

| | 感じる | やや感じる | ない | あまり感じ | 感じない | いえ | どちらとも |
|-------------------------|-----|-------|----|-------|------|----|-------|
| ① 指導者そのものが少ない | 20 | 10 | 5 | 2 | 0 | | |
| ② トップレベルの指導ができる指導者が少ない | 18 | 11 | 6 | 2 | 0 | | |
| ③ 指導者が高齢化している | 21 | 10 | 5 | 0 | 0 | | |
| ④ 指導者がうまく活用されていない | 14 | 14 | 5 | 2 | 1 | | |
| ⑤ 指導者の育成が難しい | 19 | 11 | 4 | 2 | 0 | | |
| ⑥ 一貫した指導が行われていない | 12 | 12 | 5 | 5 | 1 | | |
| ⑦ ジュニアレベルの指導ができる指導者が少ない | 12 | 11 | 9 | 3 | 0 | | |
| ⑧ 審判員が少ない | 18 | 11 | 6 | 1 | 1 | | |

(3) 競技力について

| | 感じる | やや感じる | ない | あまり感じ | 感じない | いえ | どちらとも |
|---------------------------|-----|-------|----|-------|------|----|-------|
| ① 大会等における成績が向上しない（競技力が低迷） | 13 | 18 | 5 | 0 | 1 | | |
| ② 選手強化を定期的に行える施設がない | 16 | 11 | 7 | 2 | 1 | | |
| ③ 選手強化費が少ない | 17 | 14 | 4 | 0 | 2 | | |

(4) 団体の運営について

| | 感じる | やや感じる | ない | あまり感じない | 感じない | いえない | どちらとも |
|----------------------------|-----|-------|----|---------|------|------|-------|
| ① 登録者数・会員数が増えない（減少している） | 29 | 4 | 1 | 0 | 0 | 1 | |
| ② 団体の運営費が少ない | 26 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | |
| ③ 団体運営を行う人材が少ない | 26 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | |
| ④ 団体運営を行う者が高齢化している | 26 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑤ 団体内の連携が弱くなってきている | 11 | 9 | 12 | 2 | 1 | | |
| ⑥ 他のスポーツ関係団体との連携が弱くなってきている | 5 | 12 | 11 | 1 | 4 | | |
| ⑦ 団体の認知度が上がらない | 10 | 14 | 8 | 1 | 1 | | |

(5) 上記の回答以外のことで貴団体が抱えている問題点や課題があれば、下記に具体的にお書きください。

最後に記載

問3 今後のスポーツ振興における貴団体の役割は何だと思いますか。

(○は重要と思うもの上位3つまで回答)

| | |
|------------------|----|
| 1 競技の普及 | 32 |
| 2 トップ選手の育成 | 21 |
| 3 指導者及び審判員の養成 | 27 |
| 4 地域スポーツとしての普及発展 | 21 |
| 5 スポーツハラスメントの防止 | 4 |
| 6 その他（できるだけ具体的に） | |

最後に記載

問4 貴団体の運営・活動について、今後どのようにしていきたいと思いますか。

(○はいくつでも可)

| | |
|--------------------------------|----|
| 1 会員を増やしたい | 36 |
| 2 指導者を増やしたい | 28 |
| 3 審判員を増やしたい | 29 |
| 4 大会も含めた活動場所を確保したい | 24 |
| 5 団体の運営資金を増やしたい | 31 |
| 6 団体の活動を地域に周知するなど、情報発信を充実させたい | 23 |
| 7 大会等でもっとよい成績を残すことができる強い団体にしたい | 26 |
| 8 よりたくさんの方が競技を楽しめる団体にしたい | 28 |
| 9 競技への理解、知名度を高めたい | 25 |
| 10 他のスポーツ団体と連携したい | 8 |
| 11 学校の部活動と連携したい | 20 |
| 12 その他（できるだけ具体的に） | |
| 最後に記載 | |

問5 貴団体の活動の活性化にあたって、県や市町村等の関係機関に期待することは何ですか。

(○印は期待したいこと3つまで)

| | |
|----------------------|----|
| 1 スポーツ人口増への積極的な取組み | 22 |
| 2 施設・設備の充実 | 34 |
| 3 施設利用料の軽減 | 18 |
| 4 団体の運営等に関する相談・支援の充実 | 11 |
| 5 指導者及び審判員養成への支援 | 15 |
| 6 スポーツ情報ネットワークの整備・充実 | 4 |
| 7 スポーツ関係団体間の交流機会への支援 | 4 |
| 8 大規模なスポーツ大会の誘致・開催 | 12 |
| 9 その他（できるだけ具体的に） | |
| 最後に記載 | |

問6 スポーツを推進することを通して、どのような効果を期待しますか。

(○印は期待すること3つまで)

| | | |
|-------|----------------------|----|
| 1 | スポーツ人口の増加 | 33 |
| 2 | 障がい者スポーツの支援充実 | 8 |
| 3 | アーバンスポーツなど新たなスポーツの普及 | 3 |
| 4 | スポーツボランティアの普及 | 4 |
| 5 | 子どもの体力づくり | 15 |
| 6 | 青少年の健全育成 | 25 |
| 7 | 高齢者の生きがいづくり | 12 |
| 8 | 地域コミュニティーの形成や活性化 | 13 |
| 9 | スポーツを通じた県民の一体感の気運づくり | 12 |
| 10 | その他(できるだけ具体的に) | |
| 最後に記載 | | |

問7 スポーツ施策全般について、ご意見やご要望等がありましたら自由にお書きください。

最後に記載

問2 貴団体では、普段の活動を通して、次にあげる事柄についてどのように感じていますか。

スケート

・大きい大会を誘致する意思はあっても、実際に開催する上での施設面、役員確保など解決しにくい課題が多い。

水泳

・プール老朽化や経営難で民間クラブの閉鎖が相次いでいる。東北で競技会開催が可能な50m屋内プールを持たないのは山形県のみ。競技成績が天候・気象に大きな影響を受けている。

ホッケー

・財政基盤が弱い 必要な業務を遂行するマンパワーの不足。

体操

・選手登録及び高校の部活が減少している為、強化運営費がすくなくなった。県外大会の役員・審判員の旅費が運営費の6割強を占め、強化事業を実施するための資金調達が課題である。

バスケットボール

・組織のスリム化を図る必要を感じている。

ウエイトリフティング

・大会運営等に関わる運営器具の劣化。(ベにばな国体劣化)

ソフトテニス

・団体運営に関与する若い人材がいない。

馬術

・上山市馬術場閉鎖後、令和4年11月に山形市大森の河川敷に県内唯一の馬術場を造成した。しかし十分な資金を確保できなかったため競技に必要な最小限の整備にとどまった。今後この場所で競技を安全に運営し馬術活動の拠点とするため施設の整備と拡充が必要である。

柔道

・少子化に歯止めがかからず、中体連の部活動からクラブチームへ移行された場合、「人・物・金」という要素をどのように運用していければよいのか、また、競技団体の関わり方はどこまで踏み込めばよいのかなど、様々な問題点があると思っています。

剣道

・連盟理事長、事務局長の次世代の担い手選出 ボランティアにもかかわらず激務。

ボウリング

・民間施設での活動のため、活動費が他の競技に比べて高い。

合気道

・会員数の減少 新規加入が少ない。

カーリング

・競技施設が県内に無いことにより、普及が進まない。また競技力の向上も見込めず、東北及び他地域とあらゆる面で格差が生じている。

ゲートボール

・高齢者の方々はゲートボール競技を知っていますが若い人達に話をしても理解してもらえない。そこで若い人達(小、中、高)社会人にいかなる方法でゲートボール競技を説明普及、発展させられるか。

問3 今後のスポーツ振興における貴団体の役割な何だと思えますか。

バスケットボール

・暴力、暴言、ハラスメント、差別、ドーピング等の不適切な行為ならびにスポーツのインテグリティまたはフェアプレーを著しく害する行為の根絶に向けた啓発の推進。

柔道

・コンプライアンス・ガバナンスコードの浸透・重要性を改めて感じているところです。

アーチェリー

・運動が苦手な子供たちを受け入れ、スポーツの楽しさを味わわせたい。

合気道

・試合のない武道としての合気道に価値をおくこと。

問4 貴団体の運営・活動について、今後どのようにしていきたいと思えますか。

テニス

・中体連からの移行以前にすでに整っている学校の施設、用具を有効に活用するには外部指導者として連携が肝要と思われる。

柔道

・理想を言えば限りはありませんが、関係機関団体と連携しながら一歩でも二歩でも前進できるように取り組んで行きます。

ボウリング

・団体運営を行う人材の確保。

合気道

・地域の中学生にて武道教室を複数校で行っている。 今後も増やしたい。

問5 貴団体の活動の活性化にあたって、県や市町村等の関係機関に期待することは何ですか。

スキー

・小中高生のスキー教室実施。

テニス

・県立高校でのテニスクラブの廃止が進み、中学生でのテニスクラブ活動を行っても、進学県立高校の選択肢が縮小している。クラブのある中高校には経験者の教員勤務を期待したい。

空手道

・大きな複合施設など競技用のマットを完備して欲しい。また、老朽化が進んだマットも定期的に更新して欲しい。（安全衛生面による環境を考慮して欲しい）

カーリング

・早期に競技施設を建設して欲しい。

馬術

・活動の拠点となる馬術場の整備・充実を希望します。

問6 スポーツを推進することを通して、どのような効果を期待しますか。

馬術

・スポーツは体力面の維持増進と精神的な爽快感・達成感をもたらし、我々の社会活動をさらに充実させる選択肢のひとつと認識しています。

柔道

・県民に喜びと感動を与えることができるのは「強い山形」。これを実現し、そして生涯にわたって携わることのできる、楽しむことのできる多様性のある施設の建設を望むとそろです。

問7 スポーツ施策全般について、ご意見やご要望等がありましたら自由にお書きください。

テニス

・県市でコートの老朽化が進んでいる施設がある。

体操

・体操競技・トランポリン競技は器具が高額ですが、拠点体育館に設置をお願い致します。大きな大会誘致をするにも器具がないためにネックになっています。

バスケットボール

・「県スポーツ推進計画」の後期改定計画が平成30年度から7年間の位置づけで作成されているが、次期計画を急ぎ作成し現在の課題解決につながる実効性のある施策を反映して欲しい。

・スポーツ推進において施設の充実は欠かせない。県民の交流の拠点となるような多目的に利用できるスポーツ施設を、利便性を図って欲しい。

ウエイトリフティング

・今後の中学生の部活動地域スポーツ化に対する不安。

ハンドボール

・屋内体育館施設の冷暖房設備新設・改修にかかる支援、補助制度の拡充。

柔道

・「力強いスポーツ山形」を目指すならば、とにかく指導者不足、選手不足を「どのようにして良い方向に結び付けていくか、県全体が一丸となって取り組んで行かなければならない課題だと思えます。

空手道

・部活動の地域移行に伴う、金銭面への補助や指導者へ支援は出来ないのか。また、武道に係る学校授業への補助をもっと支援して欲しい。

合気道

・柔道場をもっと多く作ってほしい。

リトル野球

・当団体は、県内小学・中学生の硬式野球クラブチームの支援団体ですが硬式野球ですので使用野球場が限られています。公共施設及び空いてる高校の野球場の優先解放を強く要望します。

カーリング

・東北の他地域と比べ、山形県のスポーツ環境はあらゆる面で劣っている。明るい山形県にしていくため、インクルーシブ社会を実現するためにもっとスポーツを活用して欲しい。